

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

福井県公立小浜病院組合 小浜病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	400床以上～500床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	21	対象	ド透I 訓方	救 臨 感 へ 災 輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	32,339	-	第2種該当	10：1

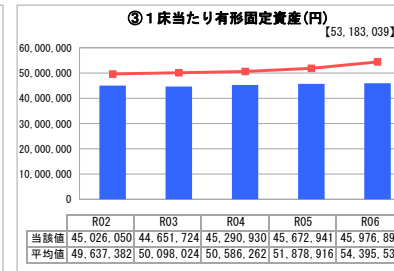
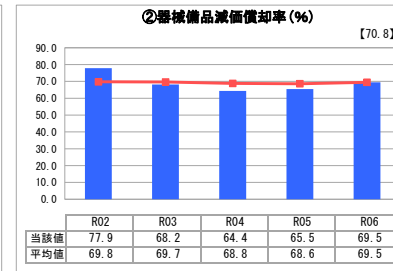
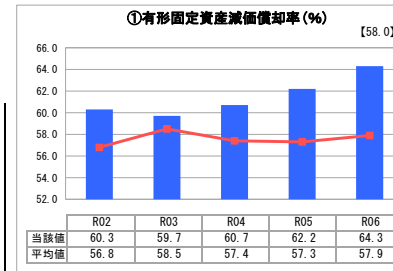
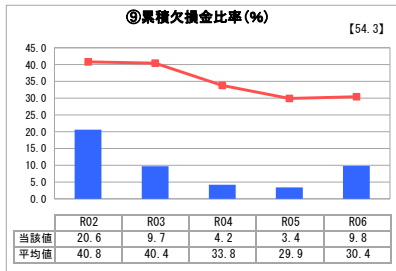
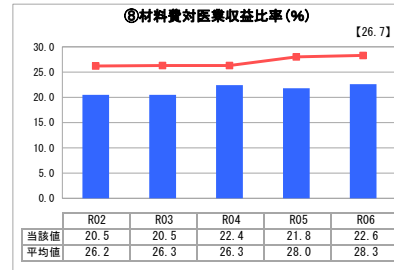
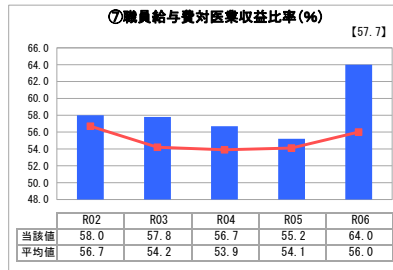
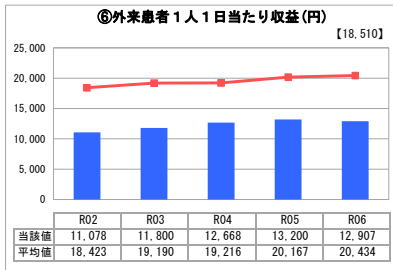
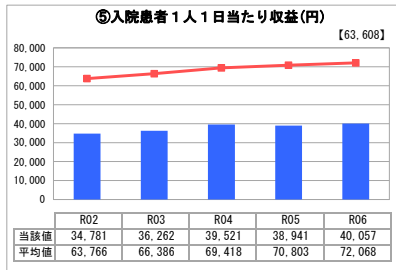
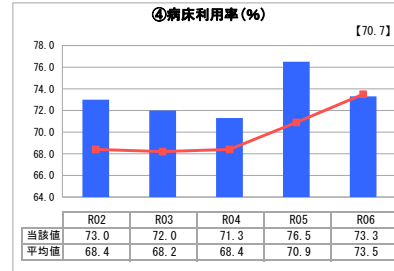
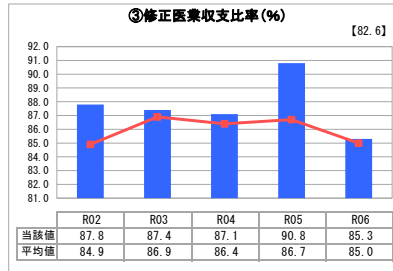
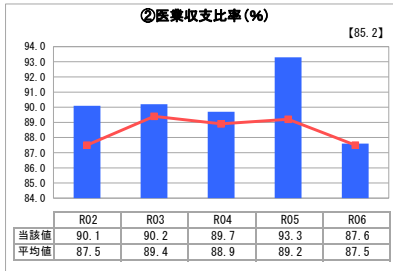
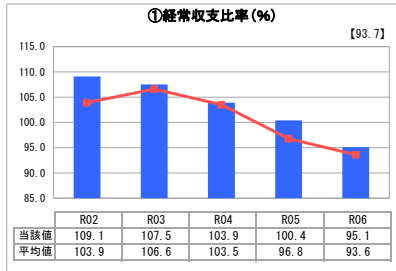
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（総核）
296	50	8
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
100	2	456
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
277	44	321

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
[ ]	令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況

## 経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

継続強化・連携強化 (従来の可視・ネットワーク化を含む)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

## I 地域において担っている役割

福井県若狭地域唯一の総合病院であり、救命救急センターとして救急医療を担い、高度急性期から急性期、回復期、慢性期病床と感染症、結核、精神科病床まで、幅広い医療提供体制を確保している。また、新興感染症への対応や小児、周産期、災害、へき地医療など地域における医療提供体制を維持している。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

病床利用率が示すとおり入院患者数の減少等による医業収益が減少し、職員給与費対医業収益比率が示すとおり職員給与費等が大幅に増加したことにより医業費用が増加した結果、経常収支比率、医業収支比率、修正医業収支比率はいずれも悪化した。

### 2. 老朽化の状況について

医療機器の更新を計画的に行っているため、機械備品減価償却率については類似病院と同水準である。一方、有形固定資産全体においては有形固定資産減価償却率が類似病院の平均値を上回っており、建物・設備の老朽化が進んでいる状況である。

## 全体総括

令和2年度決算以降、経常収支比率は悪化傾向が続き、令和6年度には100%を下回った。特に、患者数の減少に加え、人件費や物価高騰による経費増が重なり、医業収支比率が大きく悪化している。また、累積欠損金比率も急速に上昇しており、財務状況は一段と厳しさを増している。こうした状況を踏まえ「経営強化プラン」に基づく計画的な病院運営を着実に進めていく必要があるが、策定時から医療需要の変化や物価高騰など、経営環境は大きく変化しており、現状に即した見直し・修正が必要な状況にある。

※1 類似病院平均値（平均値）については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。